社会資本総合整備計画　　防災・安全交付金

令和08年06月09日

計画の名称	弘前市の下水道における防災・安全対策の実現（重点計画）												
計画の期間	令和０６年度　～　令和１０年度　(5年間)									重点配分対象の該当	○		
交付対象	弘前市												
計画の目標	浸水対策事業の計画策定を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。 上下水道耐震化計画に基づき、急所施設や重要施設に接続する下水道管渠等の耐震化を推進する。												
全体事業費（百万円）	合計（Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）	940	A	930	B	0	C	10	D	0	効果促進事業費の割合Ｃ／（Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）	1.06	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（R6当初）	（R8末）	（R10末）
1	内水ハザードマップの作成・公表により、浸水が想定される区域において、浸水区域及び避難場所の認知割合を0%（R6当初）から100%（R10末）に向上させる。			
	浸水想定区域内の人が浸水区域及び避難場所を認知している割合 浸水区域及び避難場所の認知人口／浸水想定区域人口× 100	0%	90%	100%
2	上下水道耐震化計画に基づき耐震化を要する管渠のうち、地震時にも下水道としての機能が確保できている割合を9%（R6当初）から12%（R10末）に増加させる。			
	上下水道耐震化計画に基づき耐震化を要する管渠のうち、地震時にも下水道としての機能が確保できている割合 機能確保済みの管渠延長／機能確保すべき管渠延長	9%	11%	12%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

案件番号：　0000769127

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R06	R07	R08	R09	R10	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
水道・下水道事業	A07-001	下水道	一般	弘前市	直接	弘前市	管渠（雨水）	-	内水浸水解析	内水ハザードマップ・内水浸水想定区域図の作成　A=4, 325ha	弘前市	■					26		-
		内水浸水リスクマネジメント推進事業																	
	A07-002	下水道	一般	弘前市	直接	弘前市	管渠（雨水）	-	雨水浸水対策	雨水管理総合計画の策定　A=4, 325ha	弘前市				■		39		未策定
		内水浸水リスクマネジメント推進事業																	
	A07-003	下水道	一般	弘前市	直接	弘前市	管渠（汚水）	改築	弘前処理区（管路施設）	管渠更生　L=1, 627m　管口耐震化　N=37箇所	弘前市		■	■	■	■	720		策定済
		下水道総合地震対策事業																	
	A07-004	下水道	一般	弘前市	直接	弘前市	管渠（汚水）	改築	管路施設の耐震診断・設計等	耐震診断（簡易）　A=3, 542ha　耐震診断（詳細）　詳細設計等	弘前市		■	■	■	■	145		策定済
		下水道総合地震対策事業																	
											小計						930		
											合計						930		

案件番号： 0000769127

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R06	R07	R08	R09	R10	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
水道・下水道事業	C07-001	下水道	一般	弘前市	直接	弘前市	管渠（雨水）	-	内水浸水解析	内水ハザードマップ印刷製本及び配布	弘前市		■				10		-
		内水ハザードマップを印刷製本し、住民に配布することにより、災害時における住民の適切な対応を促し、浸水被害の軽減を図る																	
		内水浸水リスクマネジメント推進事業																	
											小計						10		
											合計						10		

案件番号： 0000769127

交付金の執行状況

（単位：百万円）

	R06	R07			
配分額（a)	13	109			
計画別流用増△ 減額（b)	0	0			
交付額（c=a+b)	13	109			
前年度からの繰越額（d)	0	0			
支払済額（e)	13	0			
翌年度繰越額（f)	0	109			
うち未契約繰越額(g)	0	109			
不用額（h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率（i = (g+h)/(c+d)) %	0	100			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由		計画に関する諸条件（施工範囲）の調整に不測の時間を要したため			

事前評価チェックシート

計画の名称： 弘前市の下水道における防災・安全対策の実現（重点計画）

事　前　評　価	チェック欄
Ⅰ．目標の妥当性	
①上位計画等との整合性１）上位計画等との整合性が確保されている。	○
Ⅰ．目標の妥当性	
②地域の課題への対応１）地域課題を踏まえて整備計画の目標を設定している。	○
II．計画の効果・効率性	
③目標と定量的指標の整合性等１）目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II．計画の効果・効率性	
③目標と定量的指標の整合性等２）指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II．計画の効果・効率性	
③目標と定量的指標の整合性等３）目標及び事業内容と事業範囲との整合性が確保されている。	○
II．計画の効果・効率性	
③目標と定量的指標の整合性等４）指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II．計画の効果・効率性	
④事業の効果１）十分な事業効果が確認されている。	○
III．計画の実現可能性	
⑤円滑な事業遂行の環境１）持続可能な下水道事業を執行するための体制が整備されている。	○
III．計画の実現可能性	
⑤円滑な事業遂行の環境２）計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III．計画の実現可能性	
⑥地元の機運１）作成した内水ハザードマップ等を市民へ周知する。	○

案件番号：0000769127

（参考様式）参考図面

計画の名称	弘前市の下水道における防災・安全対策の実現（重点計画）		
計画の期間	令和6年度　～　令和10年度　（5年間）	交付対象	弘前市

